

令和4年度政府予算案について

The Government's Budget Draft for FY2022

令和4年度沖縄振興予算案 : 2,684億円 (令和3年度予算: 3,010億円)

FY2022 Okinawa Promotion Budget Draft : ¥268.4B (FY2021 Budget : ¥301.0B)

(括弧内の金額は令和3年度予算額)

I. 子供の貧困

① 沖縄子供の貧困緊急対策事業 <16億円> (15億円)

沖縄の将来を担う子供達が直面する貧困の深刻な状況への対応のため、市町村等が行う支援員の配置や居場所づくりを集中的に支援。



II. 産業の振興

② 沖縄産業競争力強化・人材育成推進事業 <13億円> 【新規】*

【主な事業】

○ 沖縄域外競争力強化促進事業 <9億円> 【新規】

域外競争力を強化し、移出増等を図るため、沖縄のものづくり企業が行う設備投資等に対する支援や混載輸送の調査・実証事業を実施。

○ 沖縄型産業中核人材育成・活用事業 <3億円> 【新規】

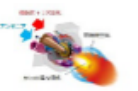
企業の成長を牽引する中核人材やITを活用できる基盤的人材の育成に加え、中小・中堅企業の域外競争力向上に向け伴走型支援を実施。

※令和3年度は「沖縄産業イノベーション創出事業」を実施(16億円)



③ 沖縄クリーンエネルギー導入促進調査事業 <1億円> 【新規】

沖縄における2050年カーボンニュートラルの実現に向け、クリーンエネルギーの導入実現可能性に関する調査を実施。



④ 沖縄製糖業体制強化対策事業 <7億円> (10億円)

製糖業の新たな操業体制等の構築に向け、人材確保対策、県産黒糖の需要拡大・安定供給対策、市町村による季節工の宿舍整備等を支援。



III. 社会資本整備

⑤ 公共事業関係費等 <1,261億円*> (1,420億円*)

道路、港湾、空港や、農林水産振興のための生産基盤などの社会資本を整備するとともに、学校施設の耐震化や災害に強い県土づくりなどを実施。また、首里城復元に向けた取組を実施。



IV. 北部の振興

⑥ 北部振興事業(非公共) <45億円> (35億円)

県土の均衡ある発展を図るため、北部地域における産業振興や定住条件の整備等を推進。(公共は⑤の内数)



V. 離島の振興

⑦ 沖縄離島活性化推進事業 <25億円> (15億円)

厳しい自然的・社会的条件に置かれている沖縄の離島市町村が、それぞれの地域の実情に応じて実施する、条件不利性の克服・地域の持続可能性の維持向上に向けた事業等を支援。



⑧ 沖縄小規模離島生活基盤整備推進事業 <7億円> (11億円)

沖縄の小規模離島における海底送電ケーブル(一部光ファイバー通信線を含む)の整備等を支援。



VI. 駐留軍用地跡地の利用の推進

⑨ 沖縄健康医療拠点整備経費 <163億円> (95億円)

西普天間住宅地区(返還基地)跡地において、琉球大学医学部及び大学病院の移設を中心とする沖縄健康医療拠点の整備を推進。



VII. 一括交付金

⑩ 沖縄振興一括交付金 <762億円> (981億円)

(ソフト394億円(504億円)/ハード368億円(477億円))

沖縄の実情に即してよりの確かつ効果的に施策を展開するため、沖縄振興に資する事業を県が自主的な選択に基づいて実施。



VIII. 沖縄科学技術大学院大学(OIST)

⑪ 沖縄科学技術大学院大学学閥関連経費 <193億円> (190億円)

沖縄から世界的に卓越した科学技術に関する教育研究を進めるため、OISTの新たな研究棟の建設や新規教員の採用などを支援。



IX. 沖縄振興特定事業推進費

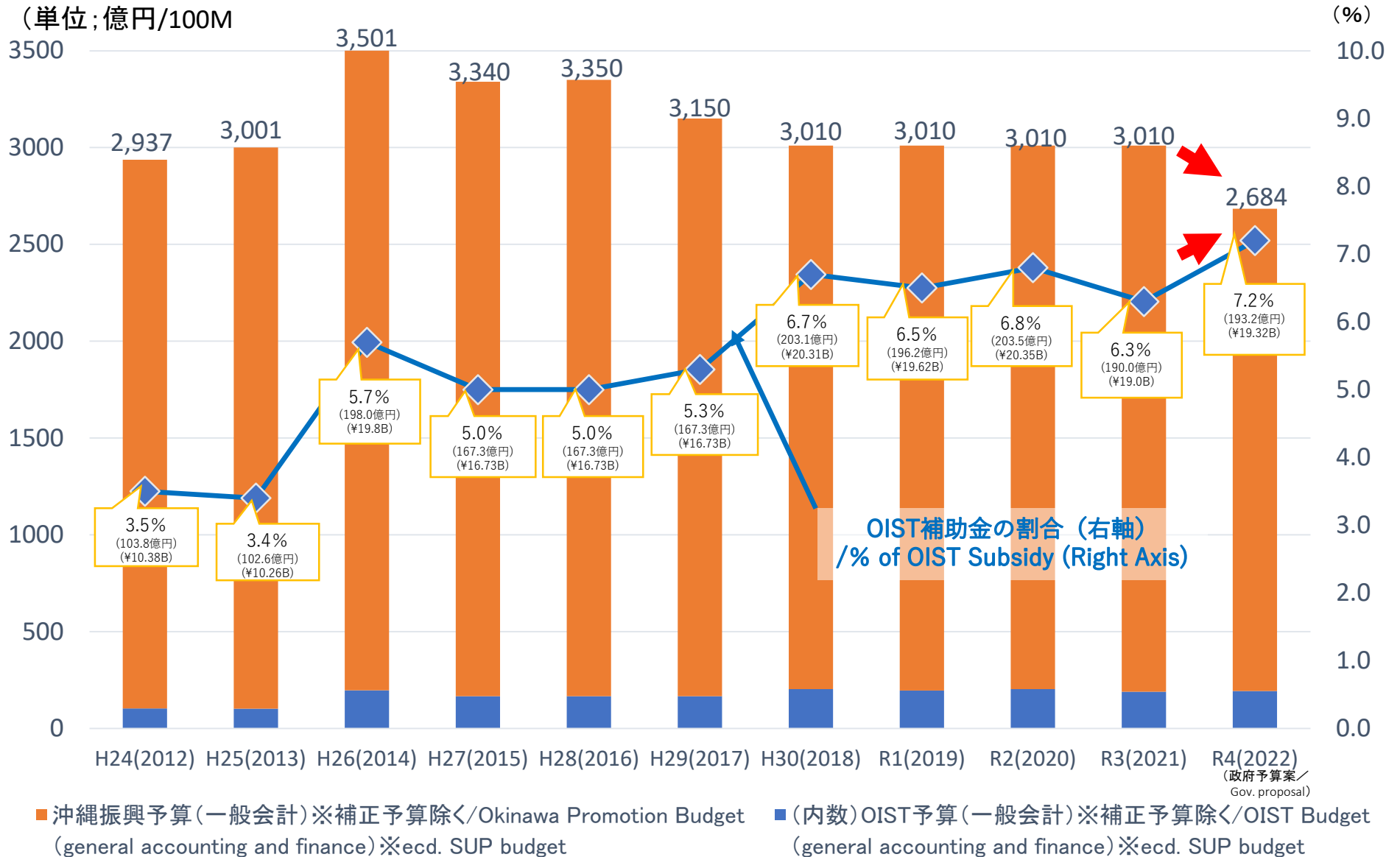
⑫ 沖縄振興特定事業推進費 <80億円> (85億円)

一括交付金(ソフト交付金)を補完し、特に沖縄の自立的発展に資する事業であって、機動性をもって迅速・柔軟に対応すべき市町村等の事業を推進。



沖縄振興予算に占めるOIST予算 ※補正予算除く

Trend of Okinawa Promotion Budget and OIST Share ※ecd. SUP budget



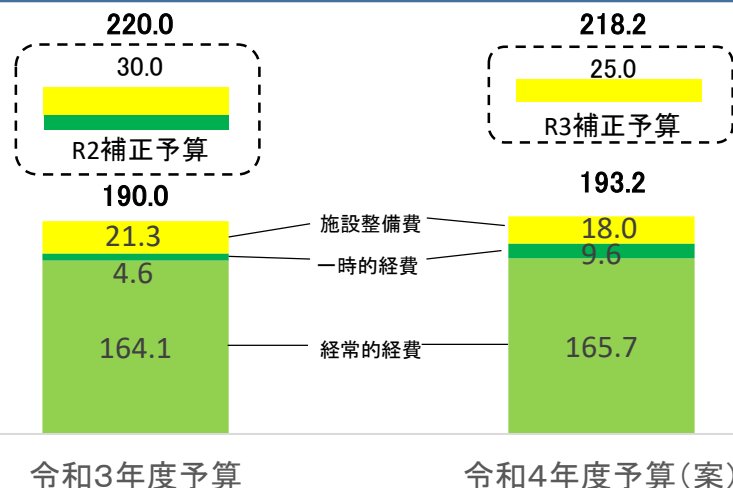
令和4年度OIST関係予算(案)

令和4年度予算(案) : 193.2億円
 令和3年度予算 : 190.0億円

- ・令和4年度予算案は193.2億円(対前年度3.2億円増、1.7%増)
- ・人件費、研究費等を含む運営費は、所要額を確保(175.2億円)
- ・施設整備費は、第5研究棟の建設費(5年計画の最終年度)等を確保(18.0億円)
- ・令和3年度補正予算を含めた総額は218.2億円(対前年度1.8億円減、0.8%減)

令和4年度予算

	令和4年度 予算(案)	令和3年度 予算
運営費	175.2億円	168.7億円
施設整備費	18.0億円	21.3億円
計	193.2億円	190.0億円



運営費

- 経常的経費 165.7億円
 - ・学園の運営に必要な人件費、研究費(教員(PI)増員 88名→91名 等)
- 一時的経費 9.6億円
 - ・POCプログラム
 - ・第5研究棟環境整備費(研究機器等)

施設整備費

- 第5研究棟整備費 9.0億円
- 第5研究棟附帯設備整備費 7.5億円 等



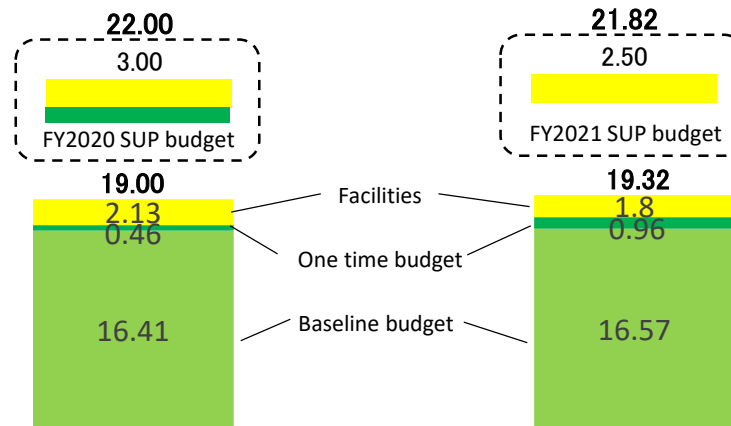
FY2022 OIST Budget Draft

FY2022 Budget Draft : ¥19.32B
 FY2021 Budget : ¥19.00B

- FY 2022 budget draft becomes ¥19.32B (YOY +¥0.32B, +1.7%)
- As to **subsidy for operation** including personnel expenses and research expenses, the necessary amount is secured. (¥17.52B)
- As to **subsidy for facilities**, the budget for construction of Lab 5 in the 5th year is secured. (¥1.80B)
- The sum of FY 2022 budget draft and FY2021 supplementary budget becomes ¥21.82B (YOY ▲¥0.18B, ▲0.8%)

FY2022 Budget Draft

	FY2022 Budget Request	FY2021 Budget
Operations	¥17.52B	¥16.87B
Facilities	¥1.80B	¥2.13B
Total	¥19.32B	¥19.00B



FY2021 Budget

FY2022 Budget (draft)

Subsidy for Operations

○Base budget ¥16.57B

Expenses required for university operations

(PEREX, OPEX etc.)

- PI Increase 88→91

○One time budget ¥0.96B

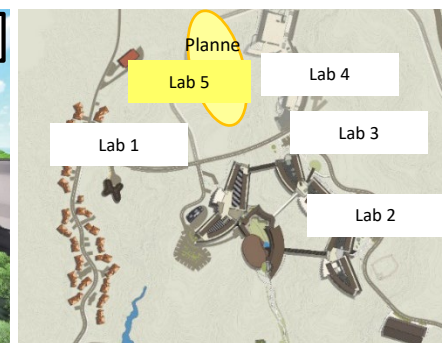
POC program

Lab 5 Research environment (Research equipment, etc.)

Subsidy for Facilities

○Construction of Lab 5 ¥0.90B

○Lab 5 fit-out ¥0.75B



令和3年度OIST関係補正予算

予算額:25.0億円

OISTにおける研究を加速化し、新たなイノベーション創出につなげるため必要な研究環境の整備を促進する。

概要

第5研究棟整備の加速化【25.0億円】

- 第5研究棟整備：16.9億円
- 第5研究棟附帯設備整備：8.1億円



第5研究棟(R3年10月現在)



動物実験施設(イメージ)



(クリーンルームイメージ)

FY2021 Supplementary Budget

Budget:¥2.5B

Promote the development of necessary research environments to lead to the creation of new innovations by accelerating research in OIST.

Outline

Facilities【¥2.5B】

- Construction of Lab 5 : ¥1.69B
- Lab 5 Fit-out : ¥0.81B



(Lab5 as of Oct. 2021)



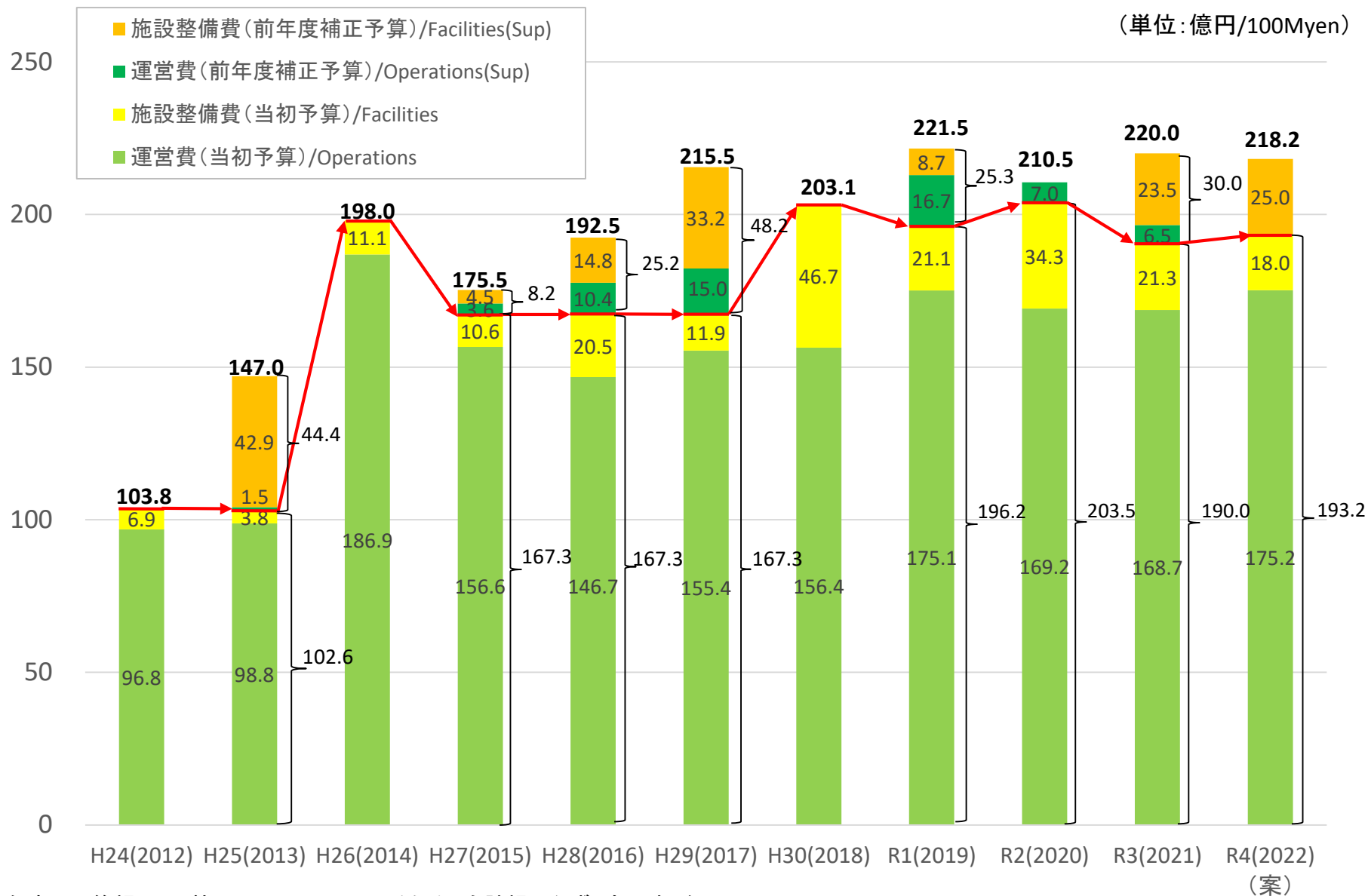
(Image of Vivarium)



(Image of clean room)

OIST関係予算の推移

Trend of OIST Budget



※各年度の予算額は、四捨五入して記入しているため、合計額は必ずしも一致しない。
 ※The budget amounts for each year are rounded off, so the total amount will not always match.